

2021年4月12日

報道関係各位

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社

画像認識AIカート、実用化に向けた契約締結のお知らせ

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社は4月12日、ニュージーランドのImagr Limited(イマジャー社)と、「画像認識AIカート」の本格運用に向けた実用化サービス契約を締結しました。これにともない、当社、イマジャー社、東芝テック株式会社の3社共同で、店舗での実証実験を本格的に開始します。

※)本件は、東芝テックも同日付けで発表しています。同社のリリースを<参考資料>として添付しています。

各社の概要と役割

	エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社	Imagr Limited	東芝テック株式会社
本 社	大阪市北区	ニュージーランド・オークランド市	東京都品川区
代 表 者	荒木直也社長	ウィリアム・チョムリーCEO	錦織弘信社長
設立年月	1947年3月	2016年6月	1950年2月
資 本 金	177億円	1250万米ドル(約13.7億円)	399億円
株 主 等	東証1部上場	IMAGR Holdings Limited 傘下の事業会社	東証1部上場
役 割	商品データと実験場所の提供及びオペレーションの構築	画像認識ソフトウェアとハードウェアの開発	レジシステムへの連携

【画像認識AIカートの概要】

最先端の画像認識技術を搭載した次世代ショッピングカートです。カート投入時に読み取った商品画像を、人工知能(AI)によって学習したクラウドサーバー上の商品画像とマッチングさせ、商品名と価格を瞬時に識別、その結果をカートとペアリングしたスマートフォンに表示します。

【AIカート導入のねらい】

精算までのプロセスを迅速化できる「スマートカート」では、多くの場合、お客さま自身がスマホや専用端末で商品バーコードを読み取らせてカートに入れる方式が採られています。今回、実証実験を行う画像認識AI技術では、お客さまは商品をカートに入れる、カートから取り出すだけでレジスキャンが完了し、ユーザーエクスペリエンスが向上します。レジ業務の合理化につながり、コストが削減できると期待しています。将来的には、お客さまが買うことをやめた商品の情報や買い上げの順序といった行動データなどについても、さまざまな店舗づくりに役立てることができると想定しています。

【実証実験について】

阪急オアシス中之島店(大阪市北区)で実施します。お客さま所有のスマホに専用アプリをダウンロードしていただき、画像認識装置がついたカートとペアリングして利用をお願いすることになります。

本件のお問い合わせ先

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社 広報部 TEL:06-6367-3181

<参考写真>



① 阪急オアシス中之島店(大阪市北区)



② 実験に使用する画像認識AIカート



SmartCart



③ アプリのアイコンとスタート画面



④ スマホとカートのペアリング

<参考資料>

2021年4月12日

東芝テック株式会社

〒141-8562 東京都品川区大崎 1-11-1

経営企画部 広報室 TEL : 03-6830-9151

URL : <https://www.toshibatec.co.jp/>

画像認識 AI カートシステムを活用した レジ業務無人化の実用化に向けた DX 実証実験について

東芝テック株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：錦織弘信、以下「東芝テック」）は、エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社（大阪市北区、代表取締役社長：荒木直也）および当社の出資先である IMAGR Holdings Limited*（本社：ニュージーランド、CEO：William Chomley、以下「IMAGR 社」）とともに、画像認識 AI カートシステムを活用したレジ業務無人化の実用化に向けた実証実験に参加します。

*ニュージーランドの IMAGR（イマジャー）社への出資のお知らせ

(https://www.toshibatec.co.jp/release/20200123_01.html)

<参考写真>

	
①阪急オアシス中之島店（大阪市北区）	②実験に使用する画像認識 AI カート
	
③アプリアイコンとアプリのスタート画面	④スマホとカートのペアリング

■実証実験について**■内容**

東芝テックの量販店 POS システム（PrimeStore）に IMAGR 社の AI カートシステムを連携させた会計システムを構築し、消費者がカートに入れた商品について、バーコードスキャンをすることなく画像認識技術により商品認識を行い、弊社システムと連携した商品名と価格を IMAGR 社開発のスマートフォンアプリに表示、チェックアウトできるシステムの有効性を検証します。

■実施店舗

阪急オアシス中之島店（大阪市北区）

■実証実験の背景と東芝テックの取り組み

日本国内の人手不足の深刻化、そしてコロナ禍の影響等により、実店舗では AI や IoT の活用による効率化に加え、消費者に対する新たな購買体験の提供が求められています。

東芝テックでは、これまで培った POS システムの技術と、AI の活用などの技術を組み合わせ新たなソリューションを創造し、小売業界の課題解決を目指し、DX を推進します。

※本件は、エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社も同日付けで発表しています。本リリースの後に同社のリリースを<参考資料>として添付しています。

本件に関する報道関係者のお問い合わせ先

東芝テック株式会社 経営企画部 広報室

TEL : 03-6830-9151

本件に関するお客様のお問い合わせ先

東芝テック株式会社 リテール・ソリューション事業本部

商品企画開発統括部 サービスソリューション商品部

TEL : 03-4213-0776